

地域とともに時代を担う

東秋留小学校



校長 岡部 廣
副校長 玉森 正一

教育目標

「人間尊重の精神をもとに、豊かな人間性と未来を拓く学力をもった児童を育てる」を中心に置き、「豊かな学び」「すこやかな体」「ひろい心」を柱として設定しています。

経営方針

1. 児童にとって健康で楽しく生きがいのある学校（学級）づくりの推進
2. よくわかる楽しい授業の推進
3. 学校・地域社会・家庭が心と手をむすび、連携を密にした教育の推進

本校の特色

心身ともに健康な児童の育成
豊かな自然と伝統・文化と地域人材を生かした「地域に根ざした教育」の推進
特別支援教育を軸に「通常学級」と「ひまわり学級」との交流および障害児理解教育の推進

児童数 527名 普通学級 16クラス ひまわり学級 3クラス
一人一人に「いい体験」を数多く経験させ、心の居場所をつくり、個性に応じた指導をきめ細かく進めてきたことにより、不登校になる児童はいません。
確かな学力や基本的な生活習慣を身につけるために教師の指導力を高めます。
また、学校と地域社会と家庭が密接に行動連携をとり、特別支援教育を進めています。

南秋留小学校



校長 遠藤 桂一
副校長 中島 靖二

- ・確かな学力の定着を目指し、分かる喜び、学ぶ楽しさを感じる授業を工夫する。
- ・体験的な学習を軸とし、地域の人材や自然環境を積極的に授業に生かす。
- ・ゆたかな人間性をもった子どもを育成する。
- ・子どもたちの規範意識を育てる。
- ・学校が、組織として一丸となり、適切な指導、子どもに寄り添った対応を進める。
- ・家庭、地域社会との連携を深め、信頼される教育課程を実施する。

学校南側に広がる加住丘陵と秋川、体育館横にはビオトープ、そんな恵まれた自然環境の中で、本校の子どもたちは、学校生活を送っています。米作り、畑作、むかし遊び、読み聞かせなど、保護者・地域の方々との連携・協力による生きた学習指導を進めています。また、授業規律と秩序ある生活行動を身につけ、子どもたちは、生き生きと学習に励んでいます。

本校は、豊かな自然環境に恵まれ、児童数は663名と、市内でも一番規模の大きい学校です。確かな学力の定着を目指し、校内研究の充実に力を入れ、今年度は国語科の研究を進めています。また、30年来続いている米作りは、本校の伝統的な体験学習のひとつで、地域の方々から様々なことを学んでいます。市内でも最大級のどんと焼きに象徴されるように、PTAや地域行事と密着した教育も進めています。

増戸小学校



校長 遠藤 裕孝
副校長 栗原 郁夫

教育目標

- ・考える子ども 自ら課題を見つけ、よく考え、努力する子、
- ・進んで行動する子ども 気づいたことや、やるべきことに向かって積極的に行動する子
- （今年度の重点）
- ・健康な子ども 健康な体をつくり、強い意志を持ち、さわやかにあいさつする子
- ・経営方針
- ・「開かれた学校」を学校経営の基本に置き、報告・連絡・相談を最適に行い、迅速・的確な学校運営を行う。
- ・校内研究・少人数指導の充実を柱に、児童一人一人の自ら学ぶ意欲と問題や課題を自力で解決していく過程を重視した授業を工夫し、考える力、学ぶ楽しさを育てる。

今年度の重点

- ・「小中一貫教育の推進」「特別支援教育のさらなる充実」「地域の教育力を活用した教育活動の推進」の3つを重点とし、特に力を入れて教育活動に取り組む。
- ・あきる野市の研究推進指定校として、増戸中学校と一緒に、小中一貫教育のあり方を追究する。

本校は、特別支援教育コーディネーターを中心に、学級担任と特別支援学級（通級）担任、スクールカウンセラーが連携・協力し、保護者と密に話し合ったり、外部機関との連携に努めたりしながら個に応じた教育を充実させています。
また、横沢入の里山自然体験や稲作体験学習など、地域の自然を生かし、地域の方々との交流を通して、地域に根ざした伝統・文化教育を推進しています。

多西小学校



校長 高橋 志夫
副校長 吉岡 正司

目指す学校の姿

「活力と魅力にあふれ、子供も教師も明るく燃える多西小学校」
子供が育ち、子供も教師も地域も輝く学校を目指します

教育目標

- 開校137年の歴史と伝統を誇りに、以下の子供の姿の育成に努めます
- ・心豊かで思いやりのある子
 - ・粘り強くやりぬく子
 - ・明るく元気な子

教育活動の重点

- あきる野市の11本の重点施策の遂行を意識しながら、以下の4点を重点にした教育活動を展開していきます。
- 規律と品格のある子供
 - 授業力を磨く教師集団
 - 組織的な学校運営
 - 信頼される学校

昨年度に引き続き、東京都人権尊重教育推進校として「ハートフル作戦」と銘打ち、「ふれあい・まなびあい・みがきあい」など、様々な向上につながる「あい（愛）」であふれる学校を、保護者・地域の皆様と共に創り上げていきたいと思ひます。どうぞよろしくお願いいたします。
また、平成23年2月9日には、推進指定校としての研究成果を発表いたします。たくさんの方がご参観下さいますよう、重ねてお願い申し上げます。

草花小学校



校長 浅原 伸行
副校長 永曾 久美子

教育目標

- ・海のように大きな心
- ・太陽のように輝く自分
- ・大地のようにたくましく
- ・基本的な経営方針
- ・よさを生かす
- ・活力を引き出す
- ・チームワークで育てる
- ・今年度の教育の重点
- ・かかわり力の育成
- ・御堂中との連携教育の継続
- ・地域との連携教育の推進

1. 来年度の学習指導要領完全実施に向け、校内で外国語活動の研究をしています。
2. 地域の皆様のご尽力による登下校の見守りや学校の教育活動に対するご協力への感謝の気持ちをこめて、9月15日に「祖父母参観」を実施します。
3. 特別支援学級の「ふたば学級」があるおかげで、豊かな教育活動が展開できています。

学校運営のキーワードは「『かかわり力の育成』で心身ともに元気な学校」です。

五日市小学校



校長 篠原 敬子
副校長 鈴木 貴

教育目標

- ・自分で考える子
- ・進んで人とかかわる子
- ・最後までやりとげる子

学校経営方針

- 当たり前のことを丁寧に教えて子どもが輝く五日市小
活気と魅力があふれる学校
信頼される学校
規律と品格のある子ども
授業力を磨く教師集団
組織的な学校運営

本校では全教職員の英知を集結して知育・徳育・体育・芸術・勤労のバランスの取れた児童の育成を全力で目指します。

毎週月曜日の児童朝会では、6年生が奏でる鼓笛の音色が校庭に響き渡ります。この鼓笛隊活動は昭和34年に始まり、50年以上続いている五日市小学校の伝統で、毎年、6年生が引き継いでいます。校長室の歴代校長先生の写真や廊下に並ぶ明治時代からの卒業写真にも歴史の重さを感じられます。全市に先駆けて実施した「祖父母参観日」も好評です。輝く伝統や文化を受け継ぎ、地域から親しまれる落ち着いた学校です。